



平成28年8月15日
第788号

一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区千代田一丁目三番地
電話 03-3261-5521
03-3261-5522
03-3261-5523
03-3261-5524
03-3261-5525
03-3261-5526
03-3261-5527
03-3261-5528
03-3261-5529
03-3261-5530
03-3261-5531
03-3261-5532
03-3261-5533
03-3261-5534
03-3261-5535
03-3261-5536
03-3261-5537
03-3261-5538
03-3261-5539
03-3261-5540

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰霊救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

安倍総理に要請文手交
靖国神社への参拝のお願い
日本遺族会は、八月二日、昨上野男塾事務局長の参拝のお願いの要請文(二面掲載)を手渡し、安倍総理に是非、靖国神社に参拝していただきたいと要請した。

この夏、遅い梅雨明けの後、一気に猛暑に見舞われた。全国各地で35度をこえる日々が続いている。今年の8月はなぜに暑い(暑い)のか。8月5日午後8時(日本時間6日午前8時)史上初めて南米大陸で開かれる平和の祭典、第31回夏季五輪リオ大会が開演した。史上最多の205カ国・地域から数億人もの観客が参加する。それが自国の期待を一身に背負い、夢・希望に向かって突き進む。その勇姿には感動を覚える。4年後に東京大会を控える日本にとっては熱く燃えるのは当然であろう。その時刻に広島島では71回目の原爆忌を迎えた。8時15分に台合せ黙禱。今年も灼熱の太陽の光が降りそそぐなか、平和記念公園には参列者5万人が犠牲者を悼み、平和への誓いを新たにしていた。同じ日に地球の裏側で、人類のつくりだした美しさと愚かさの対比が鮮明に写し込まれた。うで、改めて平和の尊さを実感した所である。そんな中、天皇陛下がお気持ちを表明された。生前退位の意向が強くにじむのである。象徴天皇としての全身全霊をもって国のため国民のために公務に携わられた陛下を思う時、只口感謝の念で一杯である。皇后陛下も見守られた11分間のお言葉を聞く受け止める時胸が一層熱くなる。(A)

水落氏三期目の当選

第24回参院選比例代表



水落敏栄氏(水落会会長)が、三期目の参院議員として7月11日、ルポール勸明で当選した。

第二十四回参議院選挙は、七月十日に投票が行われ、日本遺族会会長の水落敏栄・比例代表候補は見事に三期目の当選を果たした。投票率は、五四・七%と前回の平成二十五年を二・〇九ポイント上回った。自民党は改選前議席を六議席増やす五十六議席で、与党の獲得議席は七十となり改選過半数六十一議席を大きく超え大勝した。

水落会会長が文科副大臣に就任
第三次安倍再改造内閣
安倍首相は八月三日、第三次安倍再改造内閣を発足させた。閣僚十九人のうち初入閣は八人。なお、総務大臣の高

市皇崎氏、厚生労働大臣の塩崎恭久氏は留任した。首相は記者会見で「未だ来への責任を果たしていくことが最大の使命だ」と述べ、再改造内閣を再来チャレンジ内閣と命名した。また五日に行われた副大臣の任命では、水落敏栄本会会長が文部科学・内閣府副大臣に就任した。水落会会長は平成十八年九月には、文部科学大臣政務官を歴任している。

を中心し、二期目の当選を果たした。同選歴は、十八日間におよぶこの選挙戦を全国の組織を挙げて戦い抜いた。六月二十一日、水落候補は、地元新潟県十日町市で第一声をあげた。その後、九州に入り各県で集會等に出陣し、組織票固めを徹底した。終盤は新潟県に戻り、街頭演説



文部科学副大臣室にて執務中の水落会会長(8月8日、文部科学省)

謹 哀悼
八木和子氏 日本遺族会元評議員、北海道連合遺族会前女性部長。七月十日、運送された。七十九歳。葬儀は山越郡の長万部振興会館で行われた。喪主は長男、博一氏。

皆さまのご支援に感謝

日本遺族会会長 水落敏栄 参議院議員

ご遺族の皆様には、お元氣でお過ごしのことと拝察いたします。はじめに、全国各地では大雨による災害が発生し、死者、行方不明者を出す惨事となっております。

にお力添えいただきましに御礼申し上げます。また、過日行われました参議院選挙におきまして、全国のご遺族の皆様のお力添えが、三期目の当選を果すことができました。厚くお礼申し上げます。

臨む初めての国政選挙となり、これまで以上に重責を感じながら挑んだ選挙でした。遺族会の高齢化に伴い、大変厳しい後援会活動でありましたが、最後まで支援の輪を広げてくださった皆様お一人お一人のお力添えが、重なること当選を果すことができました。誠にありがとうございます。

かけた選挙でしたが、二度と私のような戦没者遺族を出さないように、遺族会が平和の語り部として、後世に戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐという社会的意義を示してまいります。

この上は、皆様にご力添えいただき、初心を忘れず、ご遺族の皆様を囲み、政治に携わります。また、遺族会の存続を

慰霊巡拝の旅・国内外のご旅行は、小田急トラベルにご相談下さい

海外への慰霊巡拝や戦跡めぐりをはじめ国内外のご旅行の際は団体から個人まで弊社でご相談承ります。

- 「慰霊巡拝過去の手配実績」
- ☆トラック・パラオ諸島
- ☆マリアナ諸島
- ☆東部ニューギニア
- ☆ソロモン諸島
- ☆ボルネオ 他

お問合せはこちらまで

株式会社小田急トラベル
外販営業部 新宿販売センター
(観光庁長官登録旅行業365号)
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-28-12
TEL: 03-5302-3091
担当: 向井・日沖・塚本
(営業時間: 月~金 9:30~18:30 土日祝休み)

遺骨収集協力者130人に

厚労大臣から感謝状が贈呈

「戦没者遺骨収集事業協力者に対する厚生労働大臣感謝状贈呈式」が七月二十九日午前十時三十分、厚生労働省講堂で行われた。これは、戦後七十周年を迎えたことを受け、政府が行う戦没者遺骨収集事業に参加、協力した個人のうち、この事業に特に貢献があったと認められる者に対して、厚生労働大臣から感謝状が贈呈された。

今回、感謝状を贈呈する戦没者遺骨収集事業に参画したのは、平成十三年度から平成二十六年まで、計五回にわたる。参加協力された本会関係者は四十六人をはじめ、確



来賓を代表して祝辞を述べる水落敬崇本会会長(参議院議員)＝7月29日、厚生労働省で

黄島協会の小笠原村在住の確黄島田島民の会、日本青年遺骨収集団(JYM)戦友、抑留者団体等百二十八人、内八十八人が出席した。

樺太・千島慰霊碑

水落会長が現地を視察

日本遺族会が厚生労働省から委託を受け、日本政府がロシア連邦サハリン州スマイルヌイフ地区ポベジニに建立した樺太・千島戦没者慰霊碑の維持管理状況を調査するため、七月二十四日から二十七日までの四日間、水落敬崇本会会長、他事務局長職員一人を派遣した。

一行は七月二十四日、成田空港からウジノサハリンスクに到着。翌二十五日、在ウジノサハリンスク日本国領事館を代表して、総領事の佐藤大副領事の同行を得て、慰霊碑調査に向かった。

翌十六日、慰霊碑の維持管理を担うスマイルヌイフ地区行政政府を表彰

から被差別者代表の荒木正則(全国強制抑留者協会)氏に感謝状が贈呈された。

旧ソ連から134柱を奉還

ハバロフスクザバイカル地方

厚生労働省は、旧ソ連抑留中死亡者遺骨収集推進のハバロフスク地方ザバイカル地方を相次いで派遣し、両収集団に本会から四人が参加した。ハバロフスク地方遺骨収集団は、七月十二日に地本を立ち、ハバロフスク地方ソニーニ地区ハリガソ村にある第七二七二野戦病院スタルト居住地区第一墓地及び同第二墓地に再度面会し、調査結果を報告するとともに今後、コジンスキー地区長らと慰霊碑維持管理について意見交換した。その後、ポベジニにある慰霊碑に向かい調査を実施。昨年は、良好と判定した慰霊碑であったが、今年度は床壁、ベンチ、祭壇等のひび割れや、ペンキの剥がれが目立ち急速に劣化していることを確認した。冬はマイナス四十度にもなる極寒の地であること

を考慮し、根本的な改修が必要と判断した。調査後、コジンスキー地区長らに再度面会し、調査結果を報告するとともに今後、慰霊碑の適切な維持管理を要請した。

全国で陳情運動を開始

平成29年度政府予算

平成二十九年度政府予算の編成は、各省庁が翌年度の政策を実行するにあたりどの程度経費が必要か試算し、その必要額を毎年1月末に財務省に概要要求として提出する。ため、その作業が急ピッチで進められている。

遺骨収集

二十六日に日本へ奉還された引渡式で遺骨を厚生労働省に引き渡した。

ザバイカル地方遺骨収集団は、七月十七日に日本を立ち、ハバロフスク地方を經由して二十日にチタに到着。その足でヒローク地区フィシカ村へ向かい、第五十二収容所第一支隊埋葬地で遺骨収集を実施した。収集団は、地本で大量に発生した遺骨を悩ませられ、掘り下げると水が湧く粘土質の土壌を手掘りし遺骨を収集した。収容した遺骨は期間中同行したロシア政府の遺骨鑑定人の鑑定に百十四柱を収容した。

推薦候補者

各地で善戦

日本遺族政治連盟は第24回参院選で三十三人の選挙区候補者を推薦し、候補者は各地で善戦した。見事当選を果たした候補者は次のとおり。

安倍内閣総理大臣の靖国神社への参拝のお願い

安倍内閣総理大臣におかれましては、戦没者遺族に接する機会に、靖国神社へ参拝していただくことをお願いいたします。靖国神社は、我が国の歴史を象徴する重要な場所であり、戦没者遺族の心をなぐさめる重要な場所です。参拝を通じて、戦没者遺族の苦しみや願いを心に留め、平和の礎を築いていくことを願っています。

また、遺族も御霊は靖国神社に必ず帰ると信じて今日まで慰霊追悼を行ってまいりました。我々遺族は、靖国神社こそ我が国唯一の戦没者遺族を象徴する場所であり、参拝を通じて、戦没者遺族の苦しみや願いを心に留め、平和の礎を築いていくことを願っています。

安倍内閣総理大臣におかれましては、平成二十五年十一月に参拝を断行された二年有余に亘り途絶えたままです。どうか我が国代表として、堂々と靖国神社へ参拝していただき、戦没者遺族の心をなぐさめ、平和の礎を築いていただきますようお願いいたします。

平成二十八年八月一日
一般財団法人 日本遺族会
会長 水落敬崇



慰霊碑を維持管理するコジンスキー地区長らと面談する水落敬崇本会会長＝7月26日、スマイルヌイフで



遺地のため掘り下げると水が湧く埋骨地の土壌を手掘りして遺骨を収容する収集団＝7月17日、ハバロフスク地方で

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英霊顕彰や遺族援護など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで英霊の顕彰並びに戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってきたところでございますが、東日本大震災により収益部門であった九段会館が閉鎖したことに伴い、現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。本会といたしましては、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者遺族並びに本紙ご購読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層の御支援・ご協力を仰がなければなりません。本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

賛助金のお振込みは
 ●郵便振替 00130-2-694929
 ●みずほ銀行 九段支店 普通預金 0980930
 口座名は「日本遺族会」一般財団法人日本遺族会：(ザイ)ニホンイソクカイ
 ※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

好業 友事 慰親 霊善 遺児の参加者を募集 緬国プロームを初めて実施

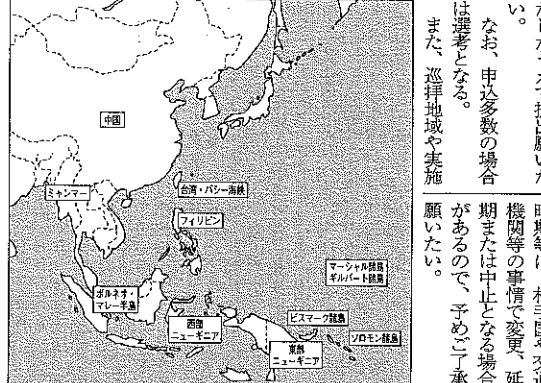
日本遺族会では、厚生労働省から補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。この事業は、戦没者の遺児を対象とした事業で、参加資格は、実施地域で父等を亡くした戦没者遺児で、参加費は十万円。本年度は、既に実施した旧満洲地域を含め延べ十八回の実施を予定している。

旧主要戦域への慰霊巡 重に計画をたてている。本年度は、ミャンマー、フィリピン、台湾、特定事業の西部ニューギニアでハルマヘラ島を数年前に訪れる予定である。

募集要項は次のとおり
 ▼時期及び地域 実施
 ▼参加費 10万円
 ▼参加資格 戦没者の遺児。五年を経過した方で、事前に申込用紙を取り寄せていただき、記入項目に不明な点(戦没者の部隊名等)があれば各遺族会に相談し条件を満たす。

団式及び渡航に係る説明会を行う。なお、集合場所まで及び解散場所からの交通機関はご自身の手配となる。また、移動に係る国内交通費及び帰国時の宿泊代、渡航手続手数料等は個人負担となる。

▼申込方法 在住する各都道府県遺族会事務局へ。参加者の資格審査に当たり、申込書の記入項目の全てに記入を要するのので、事前に申込用紙を取り寄せていただき、記入項目に不明な点(戦没者の部隊名等)があれば各遺族会に相談し条件を満たす。



実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 ボルネオ・マレー半島	平成28年10月24日～11月2日	40人	8月24日
2 フィリピン(1次)	平成28年11月4日～11月11日	120人	9月5日
3 ソロモン諸島	平成28年11月19日～11月26日	20人	9月20日
4 ミャンマー(1次)	平成28年11月28日～12月7日	60人	9月28日
5 台湾・パシフィック	平成29年2月1日～2月7日	15人	12月1日
6 東部ニューギニア(2次)	平成29年2月4日～2月11日	42人	12月5日
7 ミャンマー(2次)	平成29年2月14日～2月23日	60人	12月14日
8 フィリピン(2次)	平成29年3月1日～3月8日	120人	1月10日
9 中国	平成29年3月21日～3月29日	80人	1月23日

実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 西部ニューギニア	平成29年1月19日～1月28日	36人	11月21日
2 ビスマルク諸島	平成29年2月4日～2月11日	36人	12月5日
3 マーシャル・ギルバート諸島	平成29年3月11日～3月19日	36人	11月11日

お父さんへ

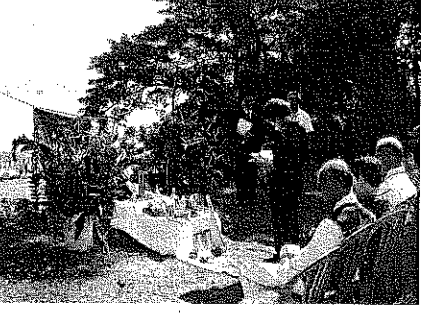
第58回

今日、午前中全く夢にも思っていない。あなたの終焉の地、ナバリバの上空をセスナ機で飛んで来ました。母も九十四歳になりました。また元のフィンシヤハーレンからナバリバへ向かう途中、下の海岸線を見下ろしながら、ここをまさに、この道なき道を歩みつづけた姿を思い浮かべ、涙を止めることができずして泣きました。でも、この厳しいニューギニアの大地の中にあつては、想像していたより、はるかに美しい緑の牧草地が広がって、何だか少しほっとしました。ナバリバには絶対に行けないと、ずっと思っていました。思いがけない今回の慰霊の旅にまた来て良かったと心から思いました。

さて、お父さん。あなたと朝鮮の京城でお別れしたのは昭和十八年一月、私が一歳二ヶ月の時でした。その一年後、十九年一月に戦死されたとの事、それからすでに六十八年。あなたが生きた人生の倍以上、三年前、ご遺骨収集事業に参加させて頂いた時、お父さんの亡くなられた

たしなうとて提出願った。なお、申込多数の場合、機関等は、相手国や交通機関等が中止となる場合があるため、予めご了承願います。

また、巡洋地域や実施時期等は、相手国や交通機関等が変更、延期または中止となる場合があるため、予めご了承願います。



お父さんや英霊の皆様のお身体はたとえ、まだこの地にあつたとしても、お心は自由に空をかける。その中に入つておられたかどうかは定かではありませんが、魂ながら生きていくことをお約束いたします。

十月十四日、ラエ・ルナムの丘にて(平成二十四年度東部ニューギニア参加者、秋田県原野野子氏追悼文より抜粋)

本会への賛助金のお礼

横山ふく枝、藤田綾子、水橋今子、有泉吉吉、森本浩吉、赤坂晴子、伊藤善善、鴨田寛和、フクタユウコ、コジマサトシ、ヤマモトミツオ、フジシマヒデオ(以上、七月一日から七月末日まで)皆様からいただきました賛助金は、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

沖繩戦跡慰霊巡拝

関係遺族の参加者を募集

日本遺族会は、本会主催の沖繩戦跡慰霊巡拝の実施を予定している。この慰霊巡拝は、太平洋戦争末期、住民を巻き込んだ激しい地上戦の戦場となり、多くの尊い命が失われた沖繩を巡り、戦没者の冥福を祈念するものである。沖繩で肉親を亡くされた戦没者の遺族であれば、なたでも参加できるので、この機会に参加をお勧めする。

本会では、沖繩戦跡慰霊 四泊五日を予定
 参加者は、本会が指定した沖繩のホテルに集合し、事業終了後、沖繩で解散となる。
 実施時期 十一月二
 募集人員 四十人
 没者の遺族(妻、遺児)

遺言状

陸軍大尉 岡 研磨
 昭和十九年九月二十一日
 西部ニューギニア方面にて戦死
 福井県福井市手寄上町出身 四十七歳

人生草露の如し。
 今来ゆる御代に会ひ、醜の御楯となる。本懐これに過ぐる事なし。
 母上に対し孝養足らず。遺族の幸福を願ひつつもその及ばざりしは余の不徳なり。深くこれを謝す。人生の行路平坦ならず。一同力を合はせ御国の為勇往邁進せよ。
 吾、御身等の身邊にありて必ず守護せん。

〔原文のまま〕
 愛しのまゝ
 平成二十八年八月靖国神社頭掲示

本会主催

福島県飯館村へ

日章旗の返還手続き進む

日本遺族会は寄せ書きの丸など戦没者遺品の返還活動「OBONS」に協力し、遺族への返還手続きを進めている。
 現在返還手続きを進めている日章旗は、高橋武雄氏に贈呈されたもので、記載内容などから調査し、高橋氏の本籍地が福島県であることが特定され、福島県遺族会の調査で遺族が飯館村にいることが分かった。遺族は原發事故のため現在避難

孫、兄弟、姉妹、甥、姪等
 ※参加費 6万円(7万円程度)
 ※参加人数により費用は異なる。また、集合場所の沖繩までの往復交通費等は別途個人負担となる。



九段短歌
 作者 三井 勝生
 作年 不明
 内容 不明

水釜にのちの切なき知らしむる靖國に掲ぐる若人に
 遺言 青森県 田中 恭子
 西陸平御手振りながら車より緑の中に御料牧場
 那須塩原市 小川原勝夫
 遺影見て父に似つると思ひ日九段の桜の開花待ち
 上田市 滝澤まこと
 涙雨やんでカリラヤ比島津に御供へいたかく故國の白
 西条市 豊田須美江
 塵埃と炎ゆる旭日南海の浪を朱に染めつつ昇る
 千葉市 石橋 幸子
 十字星を椰子の葉陰に仰ぎつつ慰霊の旅はつくづく悲
 富士吉田市 菅沼 勝由
 父の日に蓋棺を贈る伝統あるとお真白き蓋棺を仏前に
 名古屋市 武蔵 武子
 ああ空の彼方に居るかとき父の勇姿を夢に平和にと願

昭和館からお知らせ

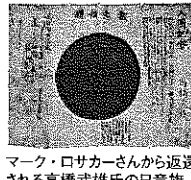
昭和三十二年十月以降、月一回程度研修

平成二十八年十月以降、月一回程度研修(日曜を予定)を実施
 一年目は、当時の体験の聞き取り、語り部としての基礎知識、話法技術等の習得。二、三年目は、語り部講習講座、実習、研修修了後は、昭和館から委嘱を受け、語り部として講話等活動を行います。

甲州市 三森 一雄
 佐世保市 田中 暁
 加須市 田部 夕子
 山形県 菊地 幸子
 鳥穂市 松尾 幸子

地方新聞

富山県 6月17日
 18日 平成28年度富山県遺族会女性部総会 34人
 岩手県 6月20日
 21日 平成28年度県下遺族会会長・事務担当委員合同研修会(154人)

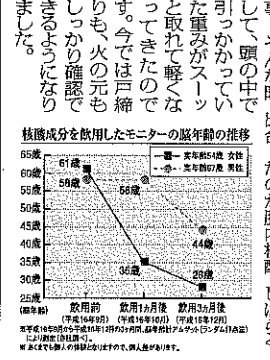


マーク・ロサカーさんから返還される高橋武雄氏の日章旗

物忘れが増えたら 要注意!!

歳をとったからといって、必ず物忘れが増えるわけではない。脳明瞭でかしくなく、この違いはここにあるのだから、調べてみると、意外な事実が分かった。「人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたりにアメリカとスウェーデンの研究チームは、学習に関わる脳細胞が大人の脳内で新たに作られていることを確認。また、日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、老化によっておとされてしまった脳も若返るといわれている。

そこで、昔を集めていたのが核酸。核酸が主原料の健康食品を摂取したモニターは、脳年齢を調べてみたところ、なんと八七・五歳の被験者の脳年齢が若返った。東京都にお住まいの久大保子さん(82歳)に話を伺った。二年前から急に物忘れが増え始め、ついには台所の火を消し忘れてしまい、あわや大惨事!そんな時、出会ったのが脳内核酸。しばらくして、頭の中で引かかっていた重みがスッと取れて軽くなった。今では戸締りも、火の元もしっかりと確認できるようになりました。



あなたの脳年齢は何歳ですか?
 0120-04-9898
 0120-04-9899
 0197-2622
 脳内核酸
 6,500円(月)1000円(送料別)
 脳内核酸
 6,500円(月)1000円(送料別)
 脳内核酸
 6,500円(月)1000円(送料別)